

速報データにより今後修正される可能性があります。

平成24年6月台風4号の襲来に伴う富士川砂防事務所管内の状況

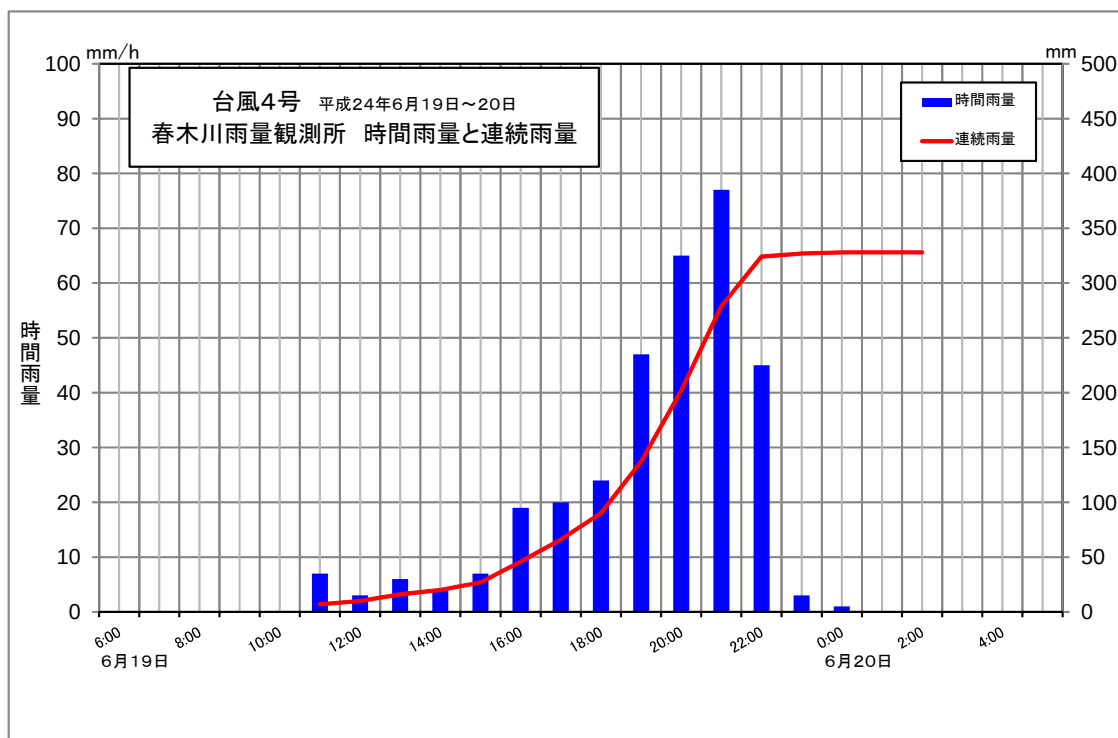


山梨県早川町御池の沢の土砂流出状況（6月19日18時頃撮影）

平成24年6月21日11時現在

国土交通省 関東地方整備局 富士川砂防事務所

○降雨状況



降雨状況（春木川雨量観測所データ）

富士川砂防管内では春木川雨量観測所で連続雨量 328 mm に達する降雨が観測された。（平成24年6月20日5時現在）

- ・春木川雨量観測所 連続雨量 328 mm 時間最大 77 mm/h
- ・早川雨量観測所 連続雨量 241 mm 時間最大 54 mm/h
- ・奈良田雨量観測所 連続雨量 187 mm 時間最大 37 mm/h
- ・青木雨量観測所 連続雨量 199 mm 時間最大 43 mm/h
- ・日向山雨量観測所 連続雨量 138 mm 時間最大 31 mm/h
- ・入笠雨量観測所 連続雨量 85 mm 時間最大 16 mm/h

○管内の主な状況

6月19日17時30分頃より、早川の支川雨畑川において、右支川御池の沢より大量の土砂流出などがみられたが、6月20日午前中から、職員等による管内主要施設（砂防施設、工事箇所）の点検、ヘリコプターによる早川流域の調査（早川町役場職員も同乗）を実施したところ、6月21日11時現在、大きな被災報告は確認されていない。

○支部設置状況

- ・6月19日17時15分 注意体制に入る

6月19日10時より降り出した雨は、6月19日17時現在で春木川雨量観測所で連続雨量が66 mmとなり、その他の基準観測所においても、降雨が継続している。

このため土砂災害発生の恐れがあることから富士川砂防風水害対策支部は、注意体制に入り、降雨データの収集、CCTVカメラによる流域の監視を行った。

- ・ 6月19日 21時20分 警戒態勢に入る

流域監視の結果、雨畑川右支川御池の沢から断続的に土砂流出が確認された。

また、6月19日10時より降り出した雨は、6月19日21時現在で春木川雨量観測所で連続雨量が283mmとなり、基準雨量227mmに達した。その他の基準観測所においても連続雨量が基準雨量に達した。

6月19日20時45分、山梨県早川町に土砂災害警戒情報が発表された。

以上のことから、富士川砂防風水害対策支部は、警戒体制に入った。

- ・ 6月20日8時30分 注意体制に移行する

土砂流出のあった雨畑川御池の沢合流点点で洪水の流下状況を確認した。

また、台風4号が通過し、春木川雨量観測所等において、6月20日1時頃より、降雨はなくなった。さらに、土砂災害警戒情報、大雨警報も解除された。

以上のことから、富士川砂防風水害対策支部は、注意体制に移行した。

- ・ 6月20日17時40分 体制を解除する。

台風4号が通過し、山梨県全域において、6月20日9時16分に大雨・洪水注意報が解除された。また、管内の主な砂防施設の点検を実施するとともに、降雨が集中した早川流域については、上空からヘリコプターによる流域状況調査を実施した結果、異常な土砂災害及び砂防施設の異常は認められなかった。

よって、今後、土砂災害が発生する恐れがなくなったことから、富士川砂防風水害対策支部は、体制を解除した。

○雨畑川の状況（御池の沢合流部）

- ・ 6月19日・17時30分頃より雨畑川右支川御池の沢からの大量の土砂流出をＣＣＴＶ画像により確認する。
 - ・ 御池の沢合流部の雨畑川の河床が約8m上昇したが、洪水は雨畑川左岸側を流下していることを確認した。
 - ・ 18時頃、早川出張所により、雨畑集落付近の河川の流下状況等を確認した。
 - ・ 早川町役場に随時、情報提供を実施した。
- ・ 6月20日・5時頃、御池の沢合流部の河床がピーク時より約4m低下し、洪水が安定流下していることを確認した。
 - ・ 6時頃、早川出張所により、雨畑集落付近の河川の流下状況等を確認した。
 - ・ 10時頃、職員により現地調査を実施し、洪水の流下状況を確認した。

○雨畑川の状況



雨畑川【御池の沢合流部の上流】（6月19日19時頃）



雨畑川【御池の沢合流部の上流】（6月20日7時40分頃）

○ヘリコプターによる流域調査



(6月20日16時頃)

雨畑川(右が上流)と御池の沢の合流部(御池の沢を望む)の状況



(6月20日16時頃)

雨畑川（左が上流）と御池の沢（下が上流部）の合流部の状況



(6月20日16時頃)

春木川 大春木砂防堰堤群の状況

○早川流域の状況



春木川第一砂防堰堤（6月20日7時10分頃）



春木川第二砂防堰堤（6月20日7時頃）